

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	津波避難施設整備事業
全体事業費	2,216,211 (千円)

<概要>
 本市における津波対策は、減災の視点を意識し、海岸・河川堤防や道路のかさ上げ、避難施設や避難道路と土地利用の見直し（防災集団移転）や津波からの円滑で確実な避難のための取り組みなどを複層的に組み合わせた、多重防御による総合的な対策である。
 本事業が対象とする地域は、近くに高台がなく、避難ビルに指定できる建物も限られている。また、車での避難は渋滞等の危険性があるため、基本は徒歩避難とし、徒歩で避難できる範囲（500～900mを設定）内に以下の津波避難施設を整備する。

<事業費>
 工事費（26年度（今回申請分））
 ・津波避難施設整備に係る造成工事 94,919千円
 ①高砂中学校（津波避難階段）（今回申請なし）
 ②仙台港背後地3号公園（避難タワー）（今回申請なし）
 ③岡田小学校（津波避難階段）（今回申請なし）
 ④港南東公園（避難タワー）（今回申請なし）
 ⑤南蒲生北部（避難タワー） 14,894千円（造成工事）
 ⑥南蒲生南部（避難ビル） 12,300千円（造成工事）
 ⑦新浜（避難タワー） 18,098千円（造成工事）
 ⑧笹屋敷（避難ビル） 16,869千円（造成工事）
 ⑨三本塚北部（避難タワー） 10,311千円（造成工事）
 ⑩三本塚南部（避難ビル） 12,447千円（造成工事）
 ⑪井土（避難タワー） 10,000千円（造成工事）
 ⑫二木（避難ビル）（今回申請なし）
 ⑬種次（避難ビル）（今回申請なし）

<基幹事業>
 ・D-23 防災集団移転促進事業
 津波などにより甚大な被害を受け、災害危険区域を指定した地区の住民について、安全が見込まれる地域への集団移転を促進するもの

<基幹事業との関連性>
 本事業は円滑な避難のための施設整備を行うものであり、防災集団移転事業と連携して市民の命と暮らしを守り、津波で被災した本市東部地域の復興まちづくりに相乗効果を加えるものである。

<参考>

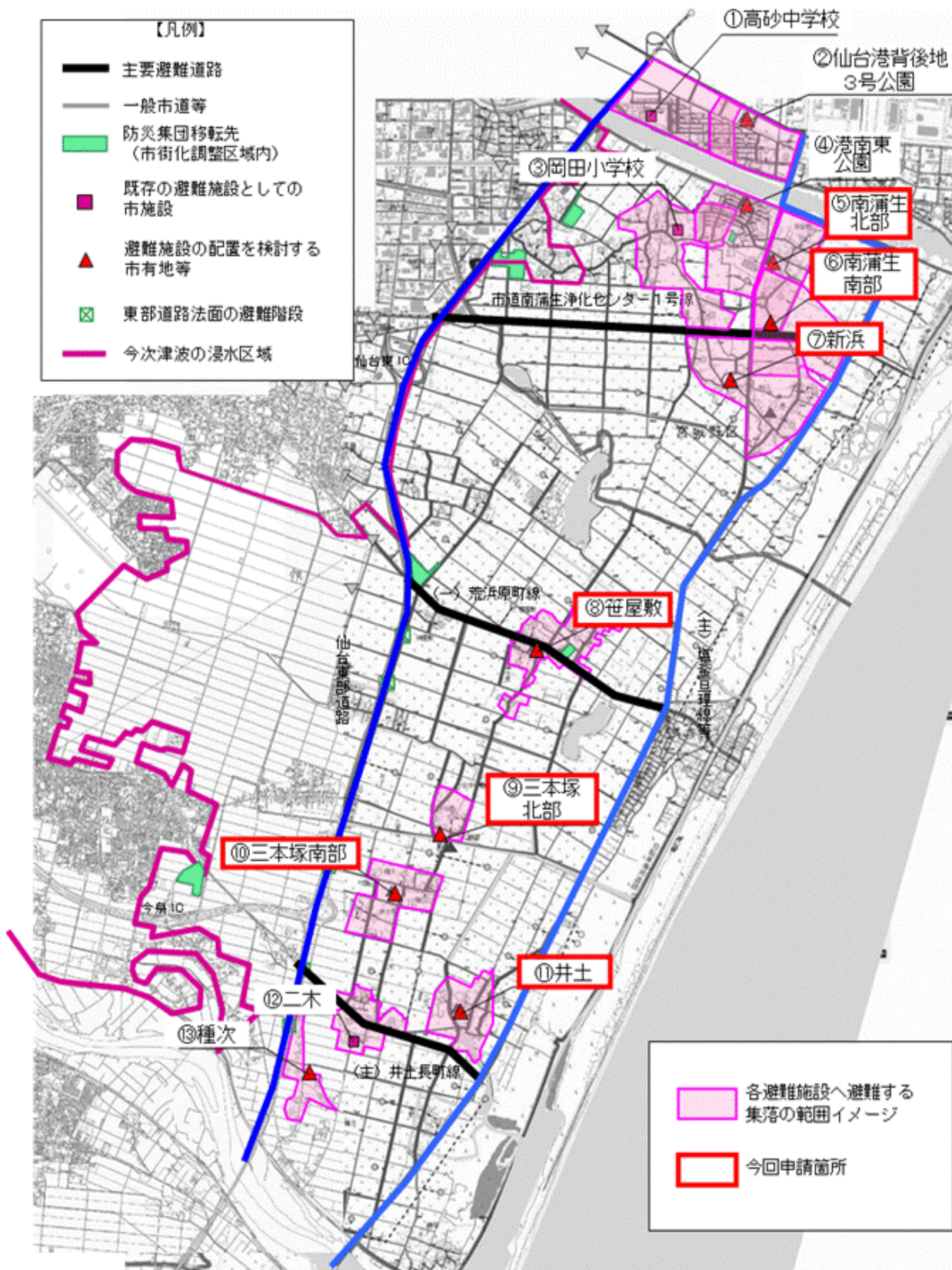
H25年度	調査設計費、用地費	161,762千円（H25.7.23申請分）
	工事費	27,958千円（H25.11.18申請分）
H26年度	工事費・備品整備・標識設計整備	240,436千円（H26.8.4申請分）
	工事費・標識設計整備	79,296千円（H26.9.10申請分）
	造成工事	94,919千円（今回申請分）
H27年度	工事費・備品整備・標識設計整備	1,611,840千円（今後追加申請分）

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

津波避難施設整備箇所図



参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑤(仮称)南蒲生北部津波避難施設整備事業
全体事業費	188,165 (千円)

この地域においては、指定避難所となっている岡田小学校までの避難距離が遠く、住宅地の近くに津波避難に適した建物がないことから、市施設である岡田会館の敷地を活用するとともに、避難経路確保のため（建築基準法上の接道要件を満たすためにも必要）民有地を取得し、津波避難タワーの整備を行う。

工事費（事業費）（H26年度） 14,894千円
 ・(仮称)南蒲生北部津波避難施設整備に係る造成工事 14,894千円
 （造成工事（民間））

<参考>

H25年度 用地測量費・地盤調査費・本体設計費 10,000千円（H25.3.22付申請分）
 用地取得費及び調査・設計費（外構工事等） 11,828千円（H25.7.23付申請分）
 H26年度 造成工事 14,894千円（今回申請分）
 H27年度 工事費・備蓄品整備・標識設計整備 151,443千円（今後追加申請分）



- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑥ (仮称) 南蒲生南部津波避難施設整備事業
全体事業費	210,387 (千円)

この地域においては、指定避難所となっている岡田小学校までの避難距離が遠く、集落の近くに津波避難に適した建物がないことから、市有地を活用し津波避難施設の整備を行う。

工事費 (事業費) (H26年度) 12,300千円
 ・(仮称)南蒲生南部津波避難施設整備に係る造成工事 12,300千円
 (造成工事 (民間))

<参考>

H25年度	用地測量費・地盤調査費	8,000千円 (H25.3.22付申請分)
	調査・設計費 (避難施設設計等)	11,388千円 (H25.7.23付申請分)
H26年度	造成工事	12,300千円 (今回申請分)
H27年度	工事費・備蓄品整備・標識設計整備	178,699千円 (今後追加申請分)

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑦(仮称)新浜津波避難施設整備事業
全体事業費	202,670(千円)

この地域においては、指定避難所となっている岡田小学校までの避難距離が遠く、住宅地の近くに津波避難に適した建物がない。また、集落の内陸側に活用可能な市有地等がないため、新たに土地を取得し、津波避難タワーの整備を行う。

工事費(事業費)(H26年度) 18,098千円
 ・(仮称)新浜津波避難施設整備に係る造成工事 18,098千円
 (造成工事(民間))

<参考>

H25年度	用地取得費及び調査設計費	23,879千円(H25.7.23付申請分)
H26年度	造成工事	18,098千円(今回申請分)
H27年度	工事費・備蓄品整備・標識設計整備	160,693千円(今後追加申請分)



- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑧ (仮称) 笹屋敷津波避難施設整備事業
全体事業費	184,929 (千円)

この地域においては、指定避難所となっている七郷中学校までの避難距離が遠く、集落の近くに津波避難に適した建物がないことから、既存の消防団施設用地と併せて民有地を取得し、津波避難施設の整備を行う。

工事費 (事業費) (H26年度) 16,869千円
 ・(仮称) 笹屋敷津波避難施設整備に係る造成工事 16,869千円
 (造成工事 (民間))

<参考>

H25年度 用地取得費及び調査設計費 27,268千円 (H25.7.23付申請分)
 H26年度 造成工事 16,869千円 (今回申請分)
 H27年度 工事費・備蓄品整備・標識設計整備 140,792千円 (今後追加申請分)



※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑨(仮称) 三本塚北部津波避難施設整備事業
全体事業費	192,541 (千円)

この地域においては、指定避難所となっている六郷中学校までの避難距離が遠く、住宅地の近くに津波避難に適した建物がない。また、集落の内陸側に活用可能な市有地等がないため、新たに土地を取得し、津波避難タワーの整備を行う。

工事費(事業費)(H26年度) 10,311千円
 ・(仮称)三本塚北部津波避難施設整備に係る造成工事 10,311千円
 (造成工事(民間))

<参考>

H25年度 用地取得費及び調査設計費	20,662千円(H25.7.23付申請分)
H26年度 造成工事	10,311千円(今回申請分)
H27年度 工事費・備蓄品整備・標識設計整備	161,568千円(今後追加申請分)

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑩ (仮称) 三本塚南部津波避難施設整備事業
全体事業費	227,437 (千円)

この地域においては、指定避難所となっている六郷中学校までの避難距離が遠く、集落の近くに津波避難に適した建物がない。また、集落の内陸側に活用可能な市有地等がないため、新たに土地を取得し、津波避難施設の整備を行う。

工事費 (事業費) (H26年度) 12,447千円
 ・(仮称)三本塚南部津波避難施設整備に係る造成工事 12,447千円
 (造成工事 (民間))

<参考>

H25年度 用地取得費及び調査設計費	28,291千円 (H25.7.23付申請分)
H26年度 造成工事	12,447千円 (今回申請分)
H27年度 工事費・備蓄品整備・標識設計整備	186,699千円 (今後追加申請分)

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	⑪(仮称)井土津波避難施設整備事業
全体事業費	166,167(千円)

この地域においては、指定避難所となっている六郷中学校までの避難距離が遠く、住宅地の近くに津波避難に適した建物がないことから、市有地を活用するとともに、不足する分の土地を取得し、津波避難タワーの整備を行う。

工事費(事業費)(H26年度) 10,000千円
 ・(仮称)井土津波避難施設整備に係る造成工事 10,000千円
 (造成工事(民間))

<参考>

H25年度	用地取得費及び調査設計費	16,838千円(H25.7.23付申請分)
H26年度	造成工事	10,000千円(今回申請分)
H27年度	工事費・備蓄品整備・標識設計整備	139,329千円(今後追加申請分)



- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。